

2025年9月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 レカム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3323 URL <https://www.recomm.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 兼 グループCEO (氏名) 伊藤 秀博  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員CFO 兼 経営管理本部長 (氏名) 砥綿 正博 (TEL) 03(4405)4566  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績(2024年10月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	3,222	12.7	46	—	38	△15.1	16	△60.0	27	△38.9	230	—
2024年9月期第1四半期	2,858	32.7	2	—	45	—	42	—	45	—	11	—

	EBITDA ※1		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2025年9月期第1四半期	91	119.2	0.33		0.33	
2024年9月期第1四半期	41	34.5	0.55		0.55	

(注) ※1 EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortizationの略であり、「EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費」により計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	12,826	5,395	5,061	39.5
2024年9月期	12,645	5,294	4,963	39.3

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年9月期	—	0.00	—	1.60	1.60	
2025年9月期	—					
2025年9月期(予想)		0.00	—	1.60	1.60	

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期 利益		基本的1株当 たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	6,800	23.6	220	23.2	220	3.5	150	11.3	120	△6.5	1.48	
通期	14,800	26.6	700	159.8	700	127.9	500	249.7	430	412.3	5.29	

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期1Q	82,630,255株	2024年9月期	82,630,255株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	1,410,600株	2024年9月期	1,410,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年9月期1Q	81,219,655株	2024年9月期1Q	81,219,655株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### (1) 経営成績等の状況の概要

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、緩やかな回復基調にあるものの、先行きについては、地政学リスク、中国経済の先行き懸念、企業倒産の増加傾向、為替変動や物価高騰等、不透明な状況が続いております。世界経済においても、長期化するインフレの進行に伴う金融引き締め、中国での国内需要の低迷による景気停滞、ウクライナ問題や中東等における地政学リスクの高まりにより、先行き不透明な状況が続いております。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると回復傾向にあります。

こうした経営環境のなか、当社グループは成長戦略としてグローバル専門商社構想を掲げ、海外ソリューション事業の拡大、DX、脱炭素商材の開拓と販売拡大に取り組むとともに、ストック収益の積み上げにも取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益は海外ソリューション事業が好調だったことから前年同期比12.7%増の3,222百万円、営業利益は46百万円（前年同期は2百万円）と大幅に増加しました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は持分法による投資利益の減少等により前年同期比38.9%減の27百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①国内ソリューション事業

直営店チャンネルにおいては、顧客データベースを活用した効率的な営業活動を実施し、新規の顧客開拓の強化にも取り組みました。企業のカーボンニュートラルへの取り組みに向けたLEDやエアコンの販売強化、ネットワークセキュリティ強化ニーズに向けたソリューション営業を実施しました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比4.9%増の590百万円となりました。

FC加盟店チャンネルにおいては、直営店の販売手法を加盟店へ水平展開し、販売支援を実施してまいりました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前期にFC1社の権利譲渡を行った影響もあり前年同期比40.3%減の177百万円となりました。

代理店チャンネルにおいては、電力料金の引き下げ対策として主力商品のLEDやセキュリティ商品の代理店開拓に注力しました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比17.3%減の230百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は、前年同期比12.4%減の999百万円となりました。セグメント損益は、減収となったこと等により6百万円の損失（前年同期は10百万円の利益）となりました。

#### ②BPR（※1）事業

BPR事業は、新規顧客開拓に取り組むとともに、コンサルティング営業による業務効率化提案を通じてRPAやAI-OCRの導入、BPO業務受託を獲得しました。BPOセンターにおいては、RPAの活用等による業務自動化を推進し、業務の効率化と品質向上に取り組みました。

これらの結果、売上収益は前年同期14.2%増の173百万円となりました。セグメント利益は、業務生産性の向上に取り組んだものの、円安によるコストアップを補うことが出来ず、幹部社員の採用コスト増もあり、前年同期比59.3%減の4百万円となりました。

※1 BPR（Business Process Re-engineering）の略称です。

#### ③海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、シンガポールでAIサーバーを販売するTAKNET SYSTEMS PTE LTD社（以下、TAKNET社）が連結に加わったことやマレーシア子会社2社も順調に推移しました。一方、日系企業を主とする直販事業は低迷しました。これらの結果、売上収益は前年同期比30.8%増の2,049百万円、セグメント利益は前年同期比2.7%増の81百万円となりました。

セグメントの名称		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	590,431	104.9
	F C加盟店 (千円)	177,714	59.7
	代理店 (千円)	230,976	82.7
	計 (千円)	999,122	87.6
海外ソリューション事業 (千円)		2,049,671	130.8
B P R 事業 (千円)		173,565	114.2
合計 (千円)		3,222,359	112.7

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

### (1) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末より181百万円増加し、12,826百万円となりました。これは、棚卸資産が186百万円、増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末より80百万円増加し、7,430百万円となりました。これは、有利子負債が343百万円増加し、営業債務及びその他の債務が59百万円、その他の流動負債が125百万円、未払法人所得税が50百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

資本合計につきましては、前連結会計年度末より100百万円増加し、5,395百万円となりました。これはその他の資本の構成要素が200百万円増加し、利益剰余金が四半期利益の計上したものの、配当実施により102百万円減少したこと等によるものであります。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前第1四半期連結会計期間と比べ430百万円増加し、2,933百万円となりました。営業活動で239百万円、投資活動で52百万円使用し、財務活動で186百万円獲得したこと等によるものです。

なお、当第1四半期連結会計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動で使用した資金は239百万円となりました。この主な要因は、税引前四半期利益が38百万円、営業債権及びその他の債権が207百万円減少し、棚卸資産が135百万円増加、営業債務及びその他の負債が144百万円の減少、及び法人税の支払があったこと等によるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動で使用した資金は52百万円となりました。この主な要因は、その他の定期預金の預入によるものです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動で獲得した資金は186百万円となりました。この主な要因は、借入金が増加し、324百万円増加し、配当金の支払を116百万円実行したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年11月14日付で公表した決算短信に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,975,680	2,933,443
営業債権及びその他の債権	2,703,169	2,590,163
棚卸資産	2,351,585	2,538,003
有価証券及びその他の金融資産	82,200	131,116
その他の流動資産	251,874	292,697
流動資産合計	8,364,511	8,485,424
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	420,700	428,360
有価証券及びその他の金融資産	181,556	180,418
有形固定資産	654,901	669,543
使用権資産	393,290	376,318
のれん	2,376,309	2,448,356
顧客関連資産	9,201	342
その他の無形資産	112,576	106,679
繰延税金資産	131,861	130,964
その他の非流動資産	721	397
非流動資産合計	4,281,119	4,341,380
資産合計	12,645,630	12,826,805

(単位:千円)

注記	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,450,399	1,390,990
借入金	2,788,272	3,239,669
リース負債	78,828	83,456
未払法人所得税	158,212	107,843
契約負債	213,094	201,977
その他の流動負債	324,153	198,359
流動負債合計	5,012,960	5,222,296
非流動負債		
借入金	1,636,525	1,529,026
リース負債	323,548	303,097
引当金	7,625	7,625
その他の非流動負債	244,960	244,839
繰延税金負債	125,077	124,003
非流動負債合計	2,337,738	2,208,591
負債合計	7,350,699	7,430,888
資本		
資本金	2,447,952	2,447,952
資本剰余金	2,498,488	2,498,488
利益剰余金	△514,286	△616,684
自己株式	△110,548	△110,548
その他の資本の構成要素	642,037	842,379
親会社の所有者に帰属する持分	4,963,643	5,061,587
非支配持分	331,288	334,329
資本合計	5,294,931	5,395,917
負債及び資本合計	12,645,630	12,826,805

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	2,858,770	3,222,359
売上原価	2,173,094	2,508,214
売上総利益	685,676	714,145
販売費及び一般管理費	690,800	705,129
その他の収益	7,785	39,850
その他の費用	284	1,885
営業利益	2,376	46,980
金融収益	5,805	6,528
金融費用	30,634	24,745
持分法による投資利益	67,637	9,612
税引前四半期利益	45,184	38,376
法人所得税費用	3,075	21,514
四半期利益	42,109	16,862
四半期利益の帰属		
親会社の所有者持分	45,105	27,552
非支配持分	△2,996	△10,690
四半期利益	42,109	16,862
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	0.55	0.33
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	0.55	0.33

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	42,109	16,862
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額	—	—
純損益に振り替えられることのない項目 合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△22,880	194,609
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額	△7,716	19,464
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	△30,597	214,074
その他の包括利益合計	△30,597	214,074
四半期包括利益	11,511	230,936
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者持分	6,508	227,895
非支配持分	5,002	3,040
四半期包括利益合計	11,511	230,936

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2023年10月1日残高		2,447,952	2,498,118	△461,276	△110,548	315,793	4,690,038	263,808	4,953,847
四半期純利益				45,105			45,105	△2,996	42,109
その他の包括利益						△38,596	△38,596	7,999	△30,597
四半期包括利益		—	—	45,105	—	△38,596	6,508	5,002	11,511
変動額									
剰余金の配当(現金)				△129,947			△129,947		△129,947
その他増減			370				370	△370	—
変動額合計		—	370	△129,947	—	—	△129,576	△370	△129,947
2023年12月31日残高		2,447,952	2,498,488	△546,118	△110,548	277,196	4,566,970	268,441	4,835,412

当第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2024年10月1日残高		2,447,952	2,498,488	△514,286	△110,548	642,037	4,963,643	331,288	5,294,931
四半期純利益				27,552			27,552	△10,690	16,862
その他の包括利益						200,342	200,342	13,731	214,074
四半期包括利益		—	—	27,552	—	200,342	227,895	3,040	230,936
変動額									
剰余金の配当(現金)				△129,950			△129,950		△129,950
その他増減									
変動額合計		—	—	△129,950	—	—	△129,950	—	△129,950
2024年12月31日残高		2,447,952	2,498,488	△616,684	△110,548	842,379	5,061,587	334,329	5,395,917

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	45,184	38,376
減価償却費及び償却費	39,554	44,917
金融収益	△5,805	△6,528
金融費用	30,634	24,745
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△20,780	207,657
棚卸資産の増減額 (△は増加)	122,444	△135,569
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△89,788	△144,935
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	165,277	△1,757
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△152,145	△145,936
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	△16,452	△1,718
その他	28,804	△17,123
小計	146,927	△137,872
利息の受取額	3,366	26,201
利息の支払額	△4,316	△23,542
法人所得税の支払額又は還付額	△40,974	△104,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,003	△239,576
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得に よる支出	△3,407	△5,679
有形固定資産及び無形資産の売却に よる収入	153	31
敷金及び保証金の差入による支出	△850	△658
敷金及び保証金の回収による収入	497	1,056
その他	39	△47,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,568	△52,549
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△57,356	324,102
リース負債の返済による支出	△12,438	△21,209
配当金の支払額	△109,381	△116,162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△179,176	186,729
現金及び現金同等物に係る換算差額	△45,310	63,160
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△123,051	△42,236
現金及び現金同等物の期首残高	2,625,888	2,975,680
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,502,837	2,933,443

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びBPR事業を営んでおります。連結子会社が各々独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結各社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「BPR事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、LED照明等の脱炭素化商材、RPAサービス、ビジネスホン、デジタル複合機、ReSPR（レスパー）、その他OA機器等の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、LED照明等の脱炭素化商材、情報通信機器、ReSPR（レスパー）を販売しております。

「BPR(Business Process Re-engineering)事業」は、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	1,139,933	1,566,873	151,963	2,858,770	—	2,858,770
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	402	8,440	28,283	37,126	△37,126	—
計	1,140,335	1,575,314	180,247	2,895,897	△37,126	2,858,770
セグメント利益(△損失)	10,865	78,989	11,755	101,610	△99,233	2,376
金融収益	6,299	4,785	12,306	23,391	△17,585	5,805
金融費用	1,496	41,079	457	43,033	△12,399	30,634
持分法による投資利益	△1,278	68,915	—	67,637	—	67,637
税引前四半期利益(△損失)	14,389	111,610	23,605	149,605	△104,420	45,184

(注)1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	999,122	2,049,671	173,565	3,222,359	—	3,222,359
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	545	4,232	27,742	32,520	△32,520	—
計	999,668	2,053,903	201,307	3,254,879	△32,520	3,222,359
セグメント利益(△損失)	△6,421	81,133	4,790	79,501	△32,520	46,980
金融収益	62	28,510	1,179	29,752	△23,224	6,528
金融費用	18,425	19,618	13,392	51,436	△26,690	24,745
持分法による投資利益	△2,277	11,890	—	9,612	—	9,612
税引前四半期利益(△損失)	△27,062	101,915	△7,422	67,430	△29,054	38,376

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。